

URGCC-Advancedマトリクス

【大学院教育プログラム学習教育目標とURGCC-Advanced学習教育目標との対応関係】

URGCC-Advanced学習教育目標		観光科学教育プログラム		
		専門性	創造性	倫理性
大学院教育プログラム学習教育目標	<p>学位は、研究科の定める所定の期間在学し、所定の単位を修得して、学位論文の審査及び最終試験に合格した者に対して授与します。学位論文は、問題意識の明確性、論証過程の説得性、研究成果の独創性、表現・引用の適切性等を総合して評価し、修士にふさわしい水準にあるかを審査します。</p> <p>本研究科の修了者は、観光に関連するデベロップメント、ビジネス及びリソースマネジメントの基礎理論と、それに基づく観光科学についてのより高度な専門的知識を習得し、国際性とコミュニケーション能力を身に付けます。</p> <p>修了後の進路としては、観光関連民間企業のマネージャークラス、観光行政に携わる人材、ニューツーリズム起業家、自然観光資源の持続可能な利用を基調とするNPO法人を起業する人材、ヘルスツーリズムに携わる人材などが考えられます。</p>	<p>専門分野に関する高度な知識、技能、思考法を体系的に身に付ける。</p>	<p>知識、技能、思考を独創的・創造的に発展させ、活用することができる。</p>	<p>高度な倫理性を身に付けるとともに、社会的責任の熟慮を欠かすことなく、主体的に行動することができる。</p>
	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>(URGCC-Advanced学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由)  <b>専門性:</b>  「観光に関連するデベロップメント、ビジネス及びリソースマネジメントの基礎理論と、それに基づく観光科学についてのより高度な専門的知識を習得」することにより「専門性」を身に付ける。  <b>創造性:</b>  「問題意識の明確性、論証過程の説得性、研究成果の独創性」を評価される学位論文に取り組む中で「創造性」を身に付ける。  <b>倫理性:</b>  学位論文の作成において、「表現・引用の適切性」等の理解をおとして「倫理性」を身に付け、かつ「国際性とコミュニケーション能力」の向上をおとして社会的責任に対する倫理的理解と主体的行動を身に付ける。</p>	○	○	○